

ものづくり・匠の技の祭典 2026 の実施について

1 開催趣旨

若者のものづくり離れや技能者の高齢化から、ものづくり産業においては、技能の継承が大きな課題となっている。このため、日本のものづくり産業の持続的発展を目指し、ものづくりとそれを支える匠の技の魅力を東京から広く発信する「ものづくり・匠の技の祭典 2026」を開催する。

開催 11 年目を迎える「ものづくり・匠の技の祭典 2026」は、特に、若者や女性が技能の世界に関心を持ち、将来の担い手として活躍を志す契機となるような企画を展開するなど、内容の刷新を図るとともに、ものづくり産業における人材の確保・育成の促進、技能継承の強化を目指していく。

2 対象者等

- ・メインターゲット

「若者（16～20 歳の高校・大学生年代）」

- ・その他の集客ターゲット

「ものづくりや技能に興味を持つファミリー層をはじめとした一般都民」、「日本のものづくり等に関心のある外国人」

3 会期・会場

【会期】令和 8 年 7 月 31 日（金）～8 月 2 日（日）

【会場】東京国際フォーラム

【開催時間】午前 10 時から午後 6 時

最終日 8 月 2 日（日）は午後 5 時まで

【設営・準備】7 月 28 日（火）～7 月 30 日（木）※詳細は今後決定

4 実施内容（予定）

【ステージ】各技能の実演のステージパフォーマンス

【ブース】各技能・伝統工芸等の体験・展示・販売

【特別展示・特別企画】

- ・技能関係の特別展示、工業関係の展示、職業訓練校生徒作品の展示
- ・若者向けイベントの実施

【その他】 ステージなどオンラインでの配信を実施

5 出展内容案

- ・メインステージ
- ・都内技能団体等ブース
- ・都内伝統工芸等ブース

<ロビーギャラリー>

- ・全国ブース 10㎡程度×15ブース程度【今回募集するブース】
- ・全国ブース出展者用 共用イベントスペース

全国ブース出展者の「体験」は原則、共用イベントスペースで時間を区切って実施することとする。ただし、各ブース内での「体験」実施を妨げるものではない。

- ・匠の作品展示（オープニング作品等）
- ・若者向けイベントエリア
- ・特別展示（茶室等）
- ・技能振興コーナー
- ・認定職業訓練校紹介コーナー
- ・職業能力開発センター紹介コーナー
- ・都立工科高校コーナー
- ・#TOKYOものづくり部連動企画
- ・その他展示

6 広報の取組等

- ・ポスター、SNSなど各種広報媒体を活用したPR・事前広報を実施
- ・「#TOKYOものづくり部」と連携して、若者に来場を促す広報を実施
- ・会場周辺地域での広報を実施